

急がずに マナーと  
ゆとりで 交通安全

# 交通事故

ゼロ

を目指して

市民課生活相談係

☎ 43-7044

## 子どもと高齢者の

### 交通事故防止

7月31日現在、市内では交通事故が121件発生し、1人が死亡、146人のけがが出ています。交通事故による死者は、昨年の同じ時期に比べて2人減少していますが、交通事故件数と負傷者数はそれぞれ14件増加しています。

例年、交通死亡事故は夕暮れ時から夜間にかけての薄暗い中で発生する傾向があります。これから秋にかけて日が暮れるのが早まり、交通事故の多発が心配されます。歩行者も運転手も、一人ひとりが交通安全の意識を持ち、ゆとりをもって行動しましょう。

9月21日(金)～30日(日)

## 秋の 全国交通安全運動

歩行者も運転手も交通ルールを守り、事故を起こさない、事故に遭わないようにしましょう。

### 「見える歩行者」になろう

夕暮れ時や夜間は、歩行者や自転車がドライバーから見えにくくなります。夜間の交通事故を避けるためにも、外出の際には目立つ色の服装にする・反射材をつけるなどして「見える歩行者」になりましょう。

ドライバーは早めのライト点灯を心がけ、先行車や対向車がいけないときはヘッドライトを上向きにして走行しましょう。

### 全ての座席でシートベルトを

シートベルトは大切な命を守ります。自動車に乗ったら必ずシートベルトを着用しましょう。

全ての座席でシートベルトを着用し、チャイルドシートはお子さんの体格や自動車の座席に合ったものを使用し、正しく固定しましょう。

### 横断歩行者の事故防止

秋田県警察では、「手で合図し合う運動」を推進しています。

横断歩道は歩行者優先です。歩行者は、手で合図し左右の安全を確認してから渡りましょう。ドライバーも手で合図するなど思いやりのある運転をしましょう。



### 農繁期の交通事故防止

農繁期であるこの時期は、農耕車、農作業車への追突事故等の発生が心配されます。これからは日の入りが早まり、作業を終える夕方から夜間は特に危険です。無理せず、日中に作業を終えるようにしましょう。

- 1 夕方は早めにライトを点灯する
- 2 農耕車に反射材を取り付け、自分の位置を他の車両に知らせる

### 飲酒運転の根絶

「そこまでだから大丈夫」「ひと眠りしたから大丈夫」ではありません。飲酒運転は重大な犯罪です。家庭・職場・地域で「しない・させない」を合言葉に飲酒運転の撲滅に取り組みましょう。自転車での飲酒運転も犯罪です。絶対にやめましょう。

### 自転車安全利用五則

- 1 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- 4 安全ルールを守る
  - ・飲酒運転・二人乗り・並進の禁止
  - ・夜間はライトを点灯
  - ・信号を守る
- 5 交差点での一時停止と安全確認  
子どもはヘルメットを着用

ご参加ください!

### 交通安全市民大会

第34回大館市交通安全市民大会を開催します。交通事故の無い、安全で安心な大館市を実現するため、市民総ぐるみで交通事故防止運動を推進しましょう。

どなたでも参加できますので、ぜひご来場ください。

とき 9月26日(水)13時30分  
ところ 市民文化会館  
内容 交通安全功労者等の表彰  
交通安全レターの発表  
超神ネイガー  
「交通安全教室」など



9月30日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」となっています。交通事故のない社会を目指し、一丸となって取り組みましょう。